

幼児の自然体験型環境学習プログラム

プログラム名	森の仲間に変身だ、とうっ!!	
対象年齢	5歳児 年長	
メッセージ	人も生き物も同じ命をもつ仲間だということに気づこう	
ねらい	発見・体験できること ・森には様々な生き物が住んでいることに気づき、木や葉っぱの色や形、感触を味わう。	
参加者のめやす	幼児 22人 / 支援者 4人	
実施時間	30分	
フィールド	 森・社寺 林・公園 (山・里山) 川 湖・池 田畑・野原 園庭・公園	
実施可能時期		
自然を感じるためのヒント		
時間	活動	配慮・アドバイス・アレンジ
0:00	① 体操「変身ベルト」をする (グループに分かれて)	・グループに分かれて、輪になって体操するよう言葉掛けする。
0:03	② 森の中にある生き物をグループ別で話し合う。(たぬき、かえる、きつね、すずめ) ・グループで何を作るか、くじ引きで決める。	・出ない場合は、支援者が出して欲しい生き物の特徴を子どもたちに話していく。 ・袋に自然物の入ったガチャポンを用意しておく。 ・次の製作では、ガチャポンに入っている自然物を集めて、製作を行う。
画用紙	 	
	 変身ベルトの歌を歌って、踊るぞ!!	

時間	活動	配慮・アドバイス・アレンジ
	③ベルト作りをする (時間があれば冠づくりをする)	<ul style="list-style-type: none"> イメージが広がるよう言葉掛けしていく 作るものになりきれよう、言葉掛けしていく 各生き物のテーマとなっている自然物(木の果実、落ち葉、緑の葉)を使って作る。
	④各グループで集まる ・各グループで作ったものを発表する ・発表するグループが前に立ち、なりきって皆の歌に合わせて踊る	<ul style="list-style-type: none"> 作品に対して工夫したところや何故その材料を使ったのかなどを聞いて、一人ひとりの作品を誉めていく。 いろいろな葉っぱがあるから変身できることやみんなもお友だちがいて、仲間がいるように、葉っぱや木や木の枝も森の仲間ということを伝える。また、みんなにも命があるように、森の中の生き物や葉っぱなどの自然物にも、命があることを話して、感謝の気持ちが持てるように伝えていく。
	⑤ベルトつけて踊る	<p>葉っぱや木の果、枝などをひっ付けて、変身ベルトができたよ。</p>
	【園や家庭へ帰ってから】 園で・・・ ・折り紙など園になるものを使って、2歳児からのなりきり遊び。 ・季節に合わせた自然物を使って行う。 家庭で・・・ ・休日に自然のある場所に出かけて、変身してお気に入りの一枚の写真を撮ってもらおう。(展示する)	
準備物・教材等	<ul style="list-style-type: none"> 「変身ベルト」のCD、デッキ ガチャポン4、入れる袋 ベルト、冠のしん 画用紙(説明用) ポンド(小さいカップ、棒)4 	

